



岡山市区づくり推進事業助成申込書

捺印

(地域活動部門)

平成28年1月19日

岡山市長 大森雅夫 様

フリガナ オオモトガクセイカクセイカスインインカイ
団体名 大元学区地域活性化推進委員会
所在地 [REDACTED]
連絡先 [REDACTED]
フリガナ [REDACTED]
代表者氏名 [REDACTED]

※ 提出した申込書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。
ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んでください。) ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名称	いきいきおおもと支援隊 ——地域づくりは人づくり——
事業実施区域(小学校区)	大元小学校区
事業実施回数	新規 ・ <u>継続</u> 2回目 (平成27年度から)
課題	大元学区地域活性化推進委員会は平成13年6月に結成され、以来ほぼ同じ役員による運営となっています。学区内は若い世代の方も多く、子どもさんが在学中はPTAの会員としてお手伝いいただけますが、卒業後は町内会の役員などに所属していただかない限り(町内会の無いところもあります)地域の活動に参加することが出来にくくなっていきます。その結果、せっかくの良い人材が埋もれてしまい、委員会の役員だけが歳を重ねることになっています。そこで、若い世代の人達と事業を通して、時間をかけて、交流を継続していくことを考えています。
事業の目的・目標	「いきいきおおもと支援隊」を平成27年11月7日に発足させました。 大元学区は住民基本台帳による世帯数は7548世帯(平成27年3月末)ですが、連合町内会に登録されている世帯数は5274世帯です。この町内会未入会の方々には地域からの回覧板やお知らせが届かない状態です。特に町内会を結成されていない分譲マンションの方が多いと思われます。その分譲マンションにお子さんの小さい、元気な親御さんが多く住まれています。また、町内会があっても、町内会や各種団体を通して委員会の事業に参加することに気後れする若い世代の方も多いと思われます。 そこで「いきいきおおもと支援隊」に登録していただくことで、携帯電話やパソコンに直接案内を発信し、できるときに参加していただく体制を作りました。支援隊員現在30名ですが、まだまだ増やしたいと思えます。また、委員会として支援隊の皆さんが参加しやすいイベントを、増やしていきたいと考えてます。

事業の内容	すべて大元中央公園を利用する事業です。 ① 4月 お花見 夜桜のライトアップ、イルミネーション点灯 ② 7月 サマーフェスタおおもとの準備、運営、後片付け、掃除 ③ 12月 イルミネーションの点灯（年末年始） ④ 年間を通して（6～8回） 公園の花植え、掃除、除草
期待される成果	簡単な作業も多く、子ども達も交えて楽しく行えます。事業を登録者に直接お知らせし、出欠の返事は求めませんので気軽に、無理せず参加できると思います。長い時間をかけて、長期的に少しずつ、コミュニケーションを図り、大元中央公園の環境美化に役立つとともに参加者同士の輪が広がり、地域づくりの後継者が育成されればと思います。
企画などの工夫	27年度に新たにいきいきおおもと支援隊を発足しましたので、今は皆さんにこの支援隊を知っていただき、登録者を増やす活動が中心になっています。また、活動内容も継続事業が多いですが、来年度は支援隊の皆さんと活発に意見を交換し、わが街大元をどのような活気ある街にしていけるか、楽しい事業にどのようなものを作ったらよいか、斬新なアイデアを出し合う場を作りたいと思います。
事業の情報公開	いきいきおおもと支援隊の募集のためにチラシ（A4版）3000枚、ポスター用（A3版）100枚を作成し、現在も募集中です。幼小の保護者の方、連合町内会を始め各種団体の皆さまを通して、配布したり、回覧していただいています。また、いきいきおおもと支援隊発足式、年末のイルミネーションの点灯は山陽新聞に取り上げていただきました。また、「大元公民館だより」、学区広報誌「おおもと」などに掲載していただき、「サマーフェスタおおもと」などの事業や、大元学区地域活性化推進委員会としての活動を報告させていただきます。
次年度以降の予定	① 次年度以後の活動計画 まだ、2年目の活動ですので、とにかく様々な形で声掛けをし、支援隊のメンバーを増やすことです。そして、支援隊の皆さんとおもしろい、楽しい企画を考えていきたい。 ② 資金の確保について ☒ 次年度も区づくり推進事業を申請する予定 ☐ （ ）年後には、自己資金を確保して地域の独自展開をしていきたい。 ○ 資金確保の具体的な方策：
その他PRしたい点	大元中央公園は、大元小学校、大元幼稚園、大元公民館などと隣接しており、地域活動の拠点にふさわしい立地性を有しています。また、2000年から続くサマーフェスタおおもとの開催など以前から地域づくりの基盤が出来ていることがこの学区の強みです。レ

収 支 予 算 書

◆ 収 入

単位:円

項 目	前年度見込額	予 算	備 考
岡山市補助金	1,000,000	400,000	(100円未満の端数切捨て)
実施団体負担金	200,000	100,000	
参加者負担金		0	
協賛金	100,000	450,000	連町10万、民児協10万 社協5万、愛護20万円
寄付、他収入		0	
計	1,300,000	950,000	

◆ 支 出

単位:円

項 目	前年度見込額	予 算	備 考
消耗品費	80,000	200,000	支援隊グッズ(3000円× 50名)、掃除道具、文 具、軍手、紙コップ
食糧費	120,000	120,000	お茶代、豚汁具、しるこ
印刷製本費	10,000	50,000	チラシ、写真代
原材料費	940,000	500,000	花、たい肥、イルミ補充
委託料	150,000	70,000	ピタゴラ連絡網、取付工事 費(バケット車代含む)
燃料費		10,000	ガス代
計	1,300,000	950,000	

◆概算交付の要否(いずれかに○をしてください)。(補助金額が20万円を超える場合のみ)

補助金の概算払いを	希望する	希望しない
-----------	------	-------

※「希望する」場合は、その理由を具体的にお書きください

4月から活動しますが協賛金の入金が見込めるため。

注①：前年度決算額が確定してない場合は、見込み額を記入してください。

注②：支出の費目は、消耗品費・食糧費・印刷製本費・旅費交通費・通信運搬費・謝礼金・会場使用料・保険料など適当な費目に分けて記入し、備考に積算内訳を記載してください。

※記入欄に書ききれないときは、別紙として添付してください。

事業スケジュール

月日	活動内容
4月	役員会議、花植え
5月	総会、役員会議、企画会議、除草
6月	花植え、除草
7月	役員会議、サマーフェスタおおもと、掃除
8月	反省会、除草、花植え
9月	企画会議
10月	花植え、草取り
11月	
12月	花植え、イルミネーションの飾りつけと点灯、大掃除、忘年会
1月	イルミネーションの撤去
2月	
3月	企画会議、桜のライトアップ、